

3限目講義終了後、希望者には当日の振り返りを行います。(30分程度)

9月14日(金)

## 施設見学【東京スーパーエコタウン】



9月28日(金)

## 廃棄物技術

1限目講義: 10:15~11:35

2限目講義: 12:40~14:00

3限目講義: 14:30~15:50

### 1限目 産業廃棄物熱処理技術〈焼却・熱回収〉

廃棄物処理施設と熱回収、その施設費や運営管理、施設計画の注意点などについて講義。

**担当講師** 松岡 洋平 (株)アクトリー 執行役員 営業グループ担当

90年(株)村田機工(現:(株)アクトリー)入社。技術設計課に所属し、数々のプラント建設を担当。03年技術営業企画室(現:営業グループ営業企画室)へ異動。08年営業本部営業企画室(現:営業グループ営業企画室)室長、11年営業グループ長、15年執行役員営業グループ担当就任。



### 2限目 産業廃棄物処理技術〈破碎・選別〉

**破碎** 破碎設備導入のポイントと最新IT技術の活用について講義。

**担当講師** 上野 光陽 (ウエノテックス(株) 代表取締役社長)

72年新潟県生まれ。明治大学理工学部卒業。95年伊藤忠メカトロニクス(株)入社。02年ウエノテックス(株)入社。10年代表取締役社長就任。



**選別** 選別設備導入のポイントと効率が良い選別機の選び方について講義。

**担当講師** 小田 栄武 (太洋マシナリー(株) 西部環境搬送部 部長)

91年太洋マシナリー(株)入社。95年西部環境搬送部配属。環境事業(廃棄物処理事業)に携わり、客先ニーズに応えるべく新機種開発にも積極的に携わる。08年西部環境搬送部課長。15年西部環境搬送部部長。



### 3限目 産業廃棄物技術〈最終処分〉

産業廃棄物処分技術のわが国の第一人者である講師から、最新の最終処分技術とその動向、最終処分の視点から処理事業経営者として踏まえておくべき事項を講義。

**担当講師** 樋口 壮太郎 (福岡大学大学院 工学研究科 教授)

72年福岡大学工学部土木工学科卒業。同年日本技術開発(株)入社。97年九州大学大学院博士後期課程修了。01年福岡大学工学部教授着任、02年より同大学大学院工学研究科資源循環・環境工学専攻、地域環境専修教授兼任、資源循環・環境制御システム研究所所長、現在に至る。審議会等委員多数歴任。



10月11日(木) 財務・金融

1限目講義:10:15~11:35 2限目講義:12:40~14:00 3限目講義:14:30~15:50

1限目 産業廃棄物処理業者の事業承継・相続

産業廃棄物処理事業者が陥りがちな事業承継及び相続に関する諸問題について、実際に起こった事例を紹介しながら具体的な解決策を説明します。後継者選びのポイント、自社株対策、銀行取引への対応、オーナー経営者の相続対策など産業廃棄物処理業者の事業承継を総合的に取り扱います。

担当講師 辻 賢之輔 (株)BAMC associates 代表取締役

04年同社設立。経営及び財産管理に関する総合コンサルティング業務を展開。国内5拠点(東京本社、埼玉、千葉、札幌、名古屋)、海外(台湾)に事業所を有する。社員数50名(うち税理士・公認会計士10名)、顧客数は約1,200件(17年1月現在)。



2限目 産業廃棄物処理事業の財務

財務諸表の読み方・解き方の基本を概説し、産廃業の収集運搬・中間処理・最終処分毎に、財務諸表からみた特徴や平均像について紹介し、事業改善のポイント等について講義。

担当講師 大城 清也 (大城公認会計士・税理士事務所 公認会計士・税理士)

85年早稲田大学社会科学部卒業。98年(株)共栄経営研究所入社。同年公認会計士登録、大城公認会計士・税理士事務所設立。02年(公財)産業廃棄物処理事業振興財団 債務保証事業審査委員(財務担当)就任。自動車リサイクル法の制定に深くコミットするなど、環境政策における税制上の諸課題について、多方面にアドバイスを行っている。



3限目 産廃処理施設建設資金調達時の留意点

産廃処理施設建設資金調達に際し、貸し手である銀行サイドの目線、チェックポイントと借り手である処理業者サイドの対応策、留意点等につき、リサイクル施設、焼却炉、処分場のケースに基づき説明。

担当講師 山下 新介 ((公財)産業廃棄物処理事業振興財団 業務部長)

79年東京大学経済学部卒業。同年三井銀行(現三井住友銀行)入行。98年大阪北支店副支店長。00年新宿新都心支店長。大企業、中堅・中小企業向け各担当審査部に延10年半。10年(公財)産業廃棄物処理事業振興財団業務部長に就任、現在に至る。



3限目講義終了後、希望者には当日の振り返りを行います。(30分程度)

10月25日(木) 26日(木)

秋季合宿研修【クロス・ウェーブ梅田】

25日:12:30集合 26日:17:00解散

## 「産業廃棄物処理業の認知度を高める」ブランディング戦略とは ～マイナスからプラスへ転じる「見せる五感経営」～

資源循環型社会には、産業廃棄物処理事業は必要不可欠な静脈産業です。然しながら業界は負のイメージが蔓延し、認知度が低い。多くの若者が働きたいと思える魅力ある職場創りが、持続可能な企業・業界に繋がります。「自然と人と技術」が共生する、石坂流・五感経営を紹介します。

**担当講師** 石坂 典子 (石坂産業(株) 代表取締役)

72年東京都生まれ。米国に短期留学後、父が創業した産業廃棄物中間処理業の石坂産業に入社。埼玉県所沢市周辺の農作物がダイオキシンで汚染されているとの報道を機に、「私が会社を変える」と父親に直談判し、02年社長、13年に代表取締役に就任。「自然と地域と共生する企業」を目指し、共に育み共に栄える100年先の企業づくりに挑戦。「見せる・見られる」五感経営を実践し、世界中から見学者が訪れる先進的な環境配慮型企業に変革させた。里山保全再生に取組み、JHEP(ハビタット認証制度)最高ランク「AAA」を取得。13年には経済産業省「おもてなし経営企業50選」に選出。【先輩ROCKYOU】(日テレ)、【夢の扉+】(TBS)、【先人たちの底力 知恵泉】(NHKEテレ)、【カンプリア宮殿】(テレビ東京)出演ほか、多数のメディアに取り上げられている。日本全国の団体・行政・学校から講師・講演依頼が殺到している。日経Woman of the Year2016に選ばれている。14年12月「絶体絶命でも世界一愛される会社に変える!」発刊(ダイヤモンド社)、16年9月「五感経営～産廃会社の娘、逆転を語る～」発刊(日経BP社)、17年6月「どんなマイナスもプラスにできる 未来教室」発刊(PHP研究所)。



### ■ 合宿研修

#### ① グループ討議ガイダンス

**担当講師** 青山 俊介 (副塾長・(株)エックス都市研究所 相談役)

#### ② グループ討議(テーマ別)

11月9日(金)

ワークショップ ～AI・IoTとどう向き合うか～

1限目講義:10:15～11:35 グループ討議:12:40～14:40 発表:15:10～16:10

### 1限目 アマゾンのイノベーションから考える新発想のビジネスモデル ～AWSを活用する資源循環の未来～

企業形態、働き方が大きな変革を迎える日本において、皆さんの生活を豊かにするアマゾンのサービス、製品、そのイノベーションがどのように生まれ活用されているのか。またAI/IoT技術で、産業廃棄物処理業(資源循環ビジネス)の未来を変えていく方法について、一緒に考えます。

**担当講師** 門田 進一郎 (アマゾン ウェブ サービス ジャパン(株) ストラテジック アカウントマネージャー)

99年に日本電信電話(NTT)に入社。国内/海外ネットワークやクラウドサービスを展開するNTTコミュニケーションズで法人向け事業の技術分野からサービス企画開発、営業までを横断的に経験。15年に現職アマゾン ウェブ サービス ジャパンへ転職。IoTを中心とするAWSソリューションを日本の中堅・中小/スタートアップ企業のお客さまに推進しています。



### ■ グループ討議

### ■ 発表

11月22日(木)

## 処理業経営者に期待すること

1限目講義: 10:15~11:35    2限目講義: 12:40~14:00    3限目講義: 14:30~15:50

### 1限目 循環型社会の構築とわが社の事業展開

廃棄物分野で先駆的に事業拡大に取り組む同社代表取締役副社長より、これまでの事業戦略と事業拡大の変遷、国内外の動向や業界の動きを見据えた近未来への戦略及び課題等について講義。

**担当講師 岩楯 保** <(株)市川環境エンジニアリング 代表取締役副社長>

99年三和清通(株)入社。07年(株)市川環境エンジニアリング入社。10年取締役、18年代表取締役副社長就任。14年から産業廃棄物処理業経営塾OB会副会長。17年から(一社)千葉県産業廃棄物協会理事。



### 2限目 廃棄物処理業における新潮流

産業廃棄物企業2000社が参加したCO<sub>2</sub>マイナスプロジェクトや最新の低炭素社会実現に向けての様々な取り組みについてご説明致します。本講では、CSR/SDGsのトレンドや廃棄物処理事業者の海外展開についての最新の動向について詳しく説明致します。

**担当講師 中西 武志** <カーボンフリーコンサルティング(株) 代表取締役>

東京大学大学院経済学研究科中退。青山学院大学国際経営学修士。早稲田大学商学部卒。シティバンクN.A. 金融商品開発部部長、ゴールドマンサックス証券バイスプレジデント、クレディスイス証券金融商品開発部部長等を経て地球温暖化防止の為に立ち上がりカーボンフリーコンサルティング(株)設立。その他金融最先端の手法に関する著書・論文等多数。気候変動問題を解決するために、カーボンオフセットを始め様々な手法やプロジェクトを構築。カーボンオフセットに関しては取扱い件数が最大の企業に成長させた実績がある。WFP(国連世界食糧計画)との世界初の取り組みとなるFOOD FOR CARBONFREE PLANの実施や、我が国のすぐれた廃棄物処理技術の海外展開事業支援など、環境問題に取り組む日本有数の社会企業家である。



### 3限目 低炭素・省エネ社会に向けた廃棄物処理事業

エネルギー分野の各種審議会等の主要メンバーとして活躍する講師から、最近のエネルギー政策や新エネルギーの動向を踏まえて、廃棄物処理経営者が事業を推進する上で求められる視点について講義。

**担当講師 柏木 孝夫** <東京工業大学 特命教授・名誉教授>

70年東京工業大学工学部卒業、79年工学博士(東京工業大学)、88年東京農工大学教授、07年東京工業大学大学院理工学研究科教授、10年(一社)低炭素投資促進機構理事長、11年9月(一財)コージェ財団理事長。同年9月(一財)新エネルギー導入促進協議会代表理事、12年より現職。経済産業省省エネルギー・新エネルギー分科会会長、内閣府 グリーンイノベーション戦略協議会座長ほか各種政府関連委員。(一社)日本エネルギー学会会長(21代)、Stanford大学Global Energy & Climate Project, Advisory Board Member等歴任。



3限目講義終了後、希望者には当日の振り返りを行います。(30分程度)

必修  
卒塾レポート提出

必修  
卒塾面談 ※日程は個別に設定

12月7日 金 15:30~17:00  
卒塾式



## 産業廃棄物処理業 経営塾OB会

経営塾OB会とは…

卒塾生間の連携とネットワークの強化

産業廃棄物処理業の成長・発展のための  
行政、排出事業者等への提案・情報発信

### 運営 / 活動内容

経営塾OB会は自主的かつ独立した運営を行っており、各卒塾期代表からなる幹事会において年間活動計画を立案し、運営しています。主な活動としては、施設見学、企業経営者等による講演会のほか、全国の卒塾生のネットワークを活かして業界のさらなる発展を目指す地域別ワークショップ活動や、関係省庁・団体への提言等の情報発信を行っています。

### 主な年間行事

- 定時総会
- 施設見学
- 地域別ワークショップ活動(年数回)
- 成果発表会・賀詞交換会
- 勉強会等

日 程

平成30年6月～平成30年11月(6ヵ月)

講 義 数

26講義+合宿研修(2回)+施設見学

講 義 時 間

通常講義

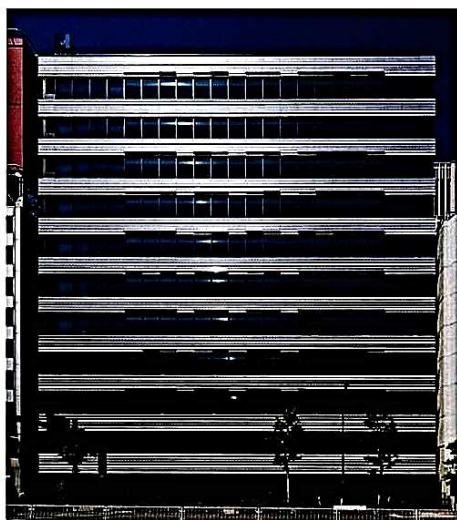
1限目 10時15分～11時35分  
 2限目 12時40分～14時00分  
 3限目 14時30分～15時50分

会 場 (講義&合宿研修)

講 義 会 場

(公財)産業廃棄物処理事業振興財団内 会議室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-18 ヒューリック虎ノ門ビル10階



合 宿 研 修



夏季合宿研修【多摩永山情報教育センター】

〒206-0024 東京都多摩市諏訪2-5-1  
 TEL.042-372-7070(研修受付)



最寄駅：東京メトロ銀座線 虎ノ門駅(9番出口)より徒歩1分  
 東京メトロ千代田線・日比谷線・丸ノ内線 霞ヶ関駅より徒歩5分  
 都営地下鉄三田線 内幸町駅より徒歩5分  
 JR線・都営浅草線 新橋駅(日比谷出口)より徒歩10分



秋季合宿研修【クロス・ウェーブ梅田】

〒530-0026 大阪府大阪市北区神山町1-12  
 TEL.06-6312-3200(代表)

## 募集要項

### 応募資格

以下のいずれかに該当する者であること。また、①及び②に該当する者が勤務する企業においては、過去5ヶ年にわたって廃棄物処理法などの法令違反に問われていないこと。

- ① 優良な産業廃棄物処理業者としての評価を得ている企業の経営者または経営の一翼を担っている者。
- ② 優良な産業廃棄物処理業者としての評価を得ている企業の技術面における統括管理者であり、産業廃棄物処理に関する技術資格を有する者。
- ③ 産業廃棄物処理業に準ずる豊富な経験を有し、今後、産業廃棄物処理業に新規参入を検討している企業において、①・②の条件に対応した要件を満たす者。
- ④ その他、本塾生として受講を認める相当の理由があるとして塾長が認めた者。

### 受講料

54万円(税込)

(受講料にはテキスト代、合宿研修費等が含まれています。)

## 申し込み方法

### 提出書類

入塾願書と顔写真2枚(4cm×3cm)

### 応募締切

事務処理の都合上、平成30年5月11日(金)までにお申し込みくださいますようお願いいたします。  
定員に達し次第、締め切らせていただきます。

### 選考方法

当財団の資格審査により選考いたします。

### 支払方法

請求書を送付いたします。

(全額前納とし、納入後は事情によらず原則として返金はいたしません。)

## 入塾までの流れ

### 入塾願書提出

下記書類を事務局までお送りください。

1. 入塾願書
2. 顔写真2枚(4cm×3cm)

1枚は入塾願書に貼り付け、  
1枚は同封してください。

入塾審査結果をご連絡いたします。

### 受講料の支払い

入塾者に請求書を送付いたします。期日までに受講料を指定口座にご入金ください。なお、振込手数料は貴社にてご負担ください。

入塾式の案内を送付いたします。

### お問い合わせ・願書提出先

(公財)産業廃棄物処理事業振興財団  
産業廃棄物処理業経営塾 事務局

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門1丁目1-18  
ヒューリック虎ノ門ビル10階  
TEL.03-4355-0155 FAX.03-4355-0156

担当/兼子  
E-mail: jyuku@sanpainet.or.jp